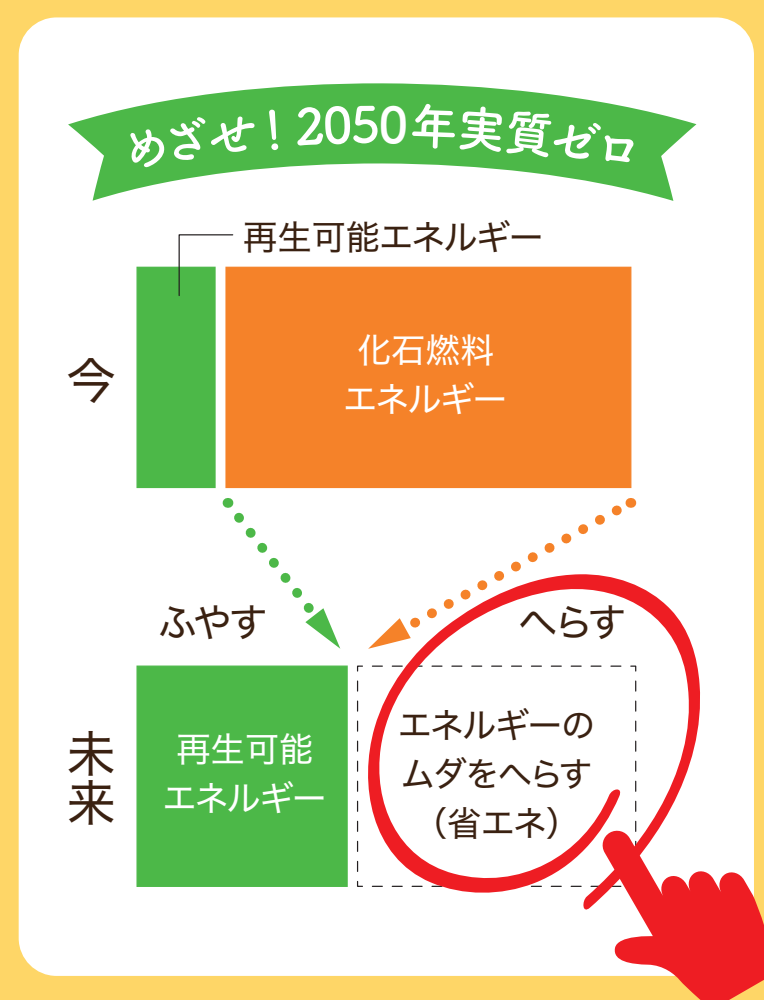


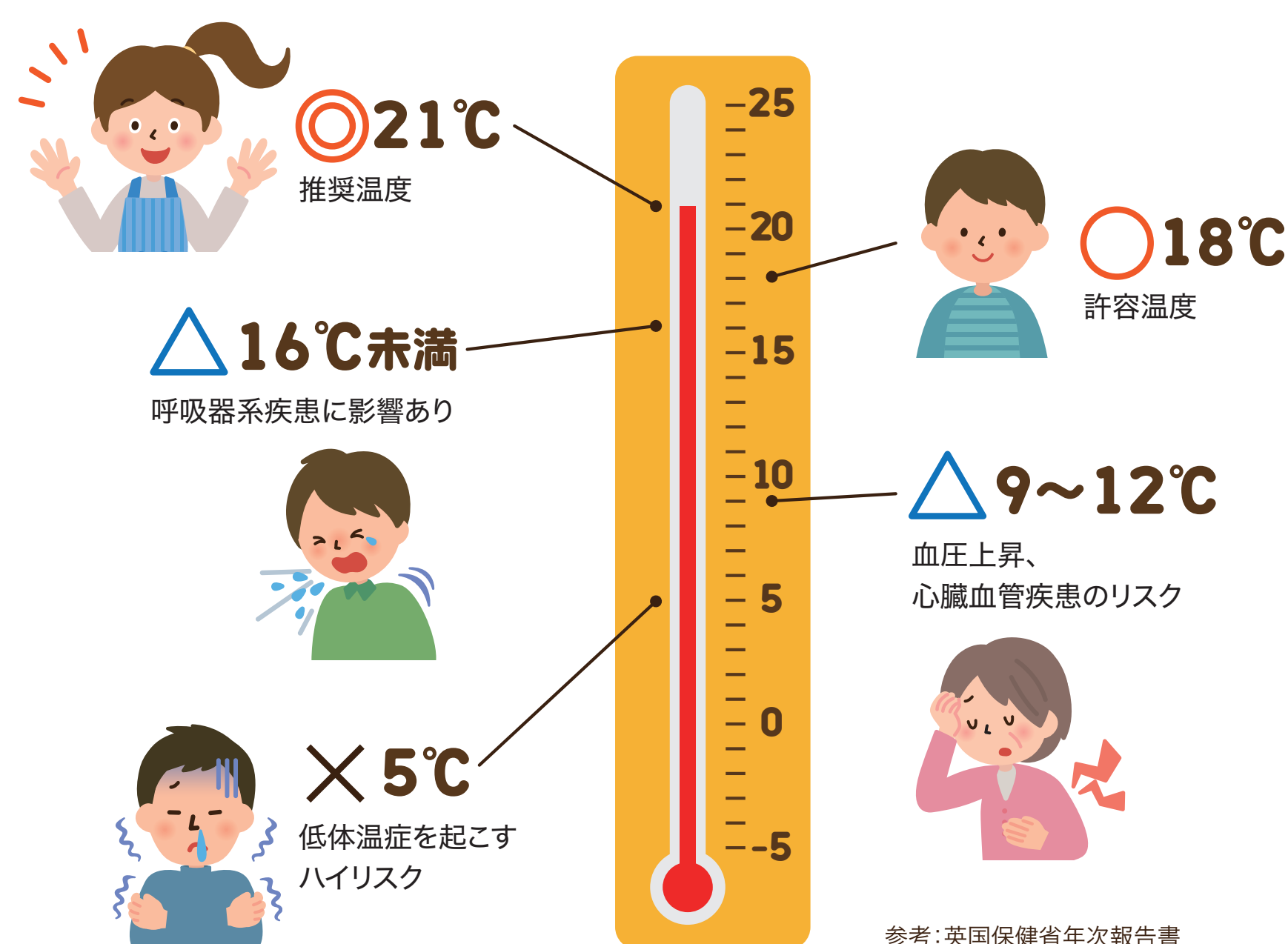
気候変動対策のココに注目！



がまんしない省エネ「断熱の家」

光熱費をへらすため、暑さ寒さを我慢してきたのが日本の省エネ。
これからは、建物の性能を良くすることで、省エネ・健康・快適を同時に実現！

室温と健康は大いに関係あり！



家の暑さも寒さも命に関わる問題。
その改善に役立つのが断熱です！

ヒートショックにより入浴中に突然死した人の数は交通事故の死者数の4倍にもなると推計されています。^{※1}

熱中症の死者数はよく注目されますが、日本では冬の屋内での凍死者数も同じくらい多いんです。^{※2}

ドイツでは室温19℃以下は基本的人権を損なう温度と考えられています。

※1：地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター（冬場の住居内の温度管理と健康について）
※2：厚生労働省 人口動態統計より

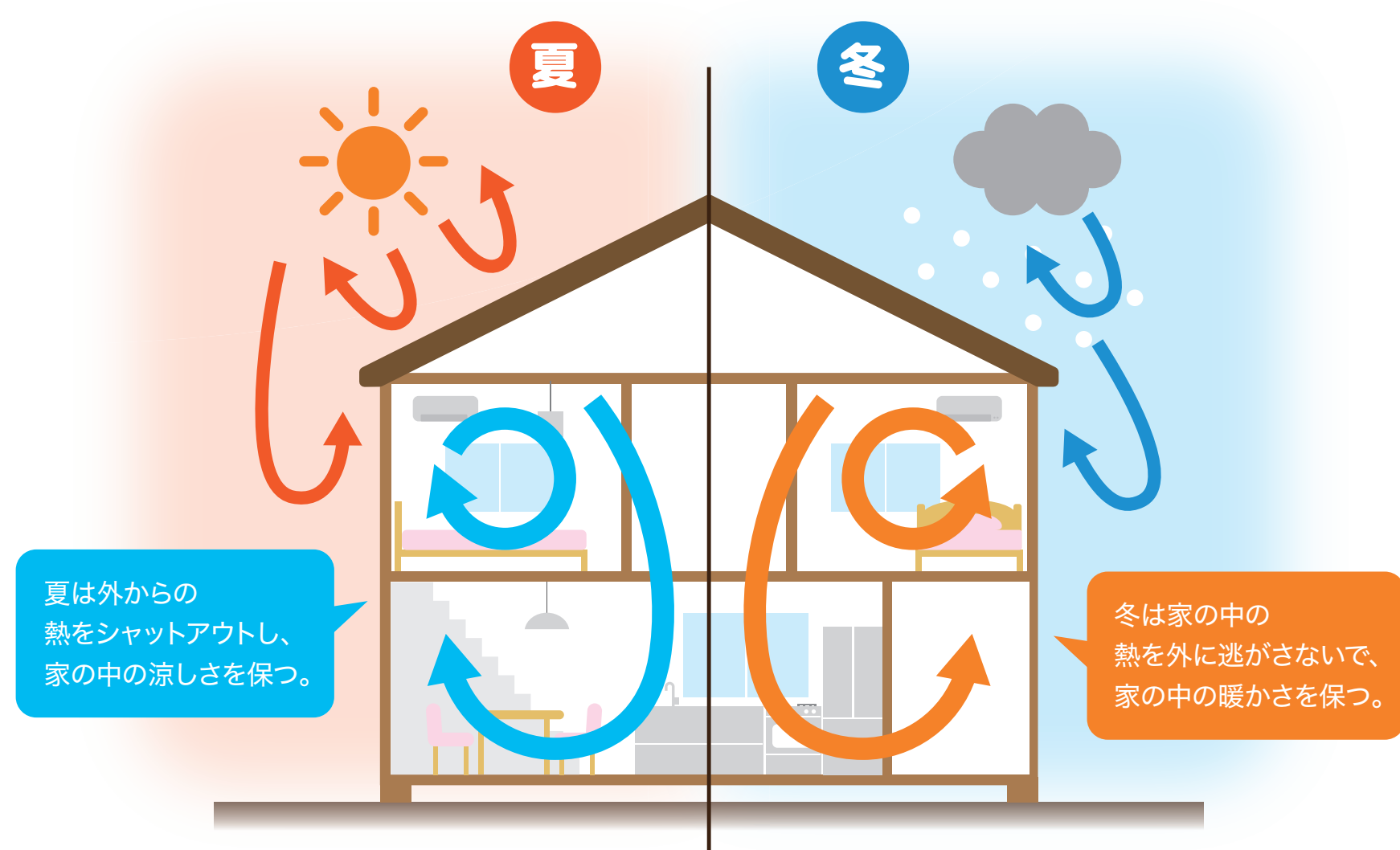
夏涼しく冬暖かい、断熱の家とは

廊下や脱衣所でも温度が一定で、家じゅう **快適**
停電時も温度を保てて安心。

さらに、必要な冷暖房のエネルギーも少なくてすみ、
とっても **省エネ**

- 断熱をしっかりとった新築住宅は、ふつうの新築と比べて暖房費が約半分。^{※3}
- 既存の住宅で内窓設置リフォームするだけでも約20%の省エネ効果。^{※4}

※3：『HEAT20の家』2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会。省エネ基準H28の家とHEAT20 G2の家を比較。
※4：環境省：COOL CHOICE みんなでおうち快適化チャレンジ ホームページより



新築やリフォーム時が断熱を取り入れるチャンス！！

